

KCフォーム〈GRC製側溝用埋設型枠〉

GRC

建技
審証

NNTD
No.1213

NETIS掲載終了
QS-980217-VE

兵庫県
新技術
140004

側溝の暗渠化に最適です。

KCフォームとは…

KCフォームは既設の道路側溝のコンクリート蓋を現場打ちコンクリートで施工する際、コンクリート蓋の埋設型枠として用いられるGRC(耐アルカリ性ガラス繊維補強コンクリート)製の薄板です。



●特長

1.施工性が良く、経済的

施工が容易(支持工事不要)で、しかも通水中でも工事ができるため、他の暗渠化工法と比較して工期が短縮できます。

2.高い曲げ強度と剛性

素材にGRCを使用しているため、高い曲げ強度と剛性を持っており、またダイヤモンドカッターによる現場加工も容易です。

3.コンクリートとの付着がよい

コンクリートとの付着がよく、コンクリート蓋の鉄筋がぶりの一部として機能し、側溝と一体化されることにより、落蓋等で発生する振動音がありません。

建設技術審査証明書交付商品

本製品は、建設技術審査証明協議会会員である一般財団法人土木研究センターの「建設技術審査証明事業(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)」の技術審査を受け、建設技術審査証明書の交付を受けています。



建設技術審査証明
(土木系材料・製品・技術、道路保全技術)
(一財)土木研究センター
建技審証第0329号

■施工前



■施工後



KCフォーム 工法

